

低学年次の学生と県内企業との交流事業実施業務委託提案競技 評価基準

項目	内容	配点	
【理解度】 1. 事業目的の理解度 (15点)	事業目的を理解した提案となっているか。	15	
【実効性】 2. 業務処理体制及び業務スケジュール (10点)	①本業務を円滑に実施できる体制であるか。 ②本業務が円滑に実施できるスケジュールとなっているか。 ③学生がスムーズに申込できる仕組みや企業向け事前説明会やヘルプデスクを設置するなど、イベント運営に必要な対応を取っているか。	10	
【企画性】 4. イベントの企画 (50点)	(1)イベントタイトル・当日 タイムスケジュール (10点)	①学生がイベント申込をしたくなるよう訴求力のあるイベント名か。 ②当日のタイムスケジュールは学生が無理なく参加できる内容か。	10
	(2)県内企業との交流企画 (15点)	①県内企業で働く若手社員と学生が互いに交流を深め、満足感を高めることができるプログラム内容となっているか。	15
	(3)低学年次の学生に対応した企画 (25点)	①就職活動をはじめる前の低学年次の学生に訴求力のある内容となっているか。 ②目標設定した申込人数を達成する可能性が高いプログラムを企画しているか。	25
【市場性】 6. イベント周知・ 広報業務 (10点)	(1)各種媒体による広報 (2)検証・改善 (10点)	①目標設定した申込人数を達成する効果が高い広報媒体・内容となっているか。 ②提案した広報媒体を選択した理由が十分に分析できているか。 ③低学年次の学生が申込を考えるのに、有効なイメージや効果が高い提案となっているか。 ④広報の効果検証を適宜実施し、改善を図る提案になっているか。 ⑤申込者に対するフォローアップ(リマインド連絡により参加者が確保できる)できる提案になっているか。	10
【実効性】 7. 業務実績 (5点)	①大学生と企業との交流会(対面イベント)を実施した実績があるか。	5	
【信頼性】 8. 認定制度 (5点)	①しまね子育て応援企業こころカンパニーの認定があるか。 ②しまね女性の活躍応援企業の認定があるか。	5	
【経済性】 9. 見積額 (5点)	事業の実施に必要な経費が適切に見積もられ、かつコストの削減努力がうかがえるか。予算の範囲内であったか。	5	